

一中通信

飯塚市立飯塚第一中学校
令和2年5月11日
文責 吉田 浩昭



本年度はてつがく的思考と凡事徹底

本年度より二瀬中学校から異動してきました校長の吉田です。どうぞよろしくお願ひします。新型コロナウイルス感染を拡大するために学校も非常に混乱した状況が続いていますが、そのような中でも、いえ、そんな中だからこそ学校として重点を絞った教育を行わなければならないと考えます。

そこで、本校では、これまで生徒に培ってきた思考力を生徒の未来のために生かしていきたいと考え、「てつがく的思考の育成」と「凡事徹底」を本年度の重点としました。

まず、「てつがく的思考」についてですが、本校ではこの思考を「正解のない問いに対して、自問自答し、他者と話し合いながら、社会との関わりを意識した最適な解を導き出す考え方」と捉えています。この考え方は、変化が激しく、未知なる課題が待ち受けている未来の社会において非常に重要な力と考えています。そして、本校では「てつがく的思考」のために必要な力を「チームワーク」「主体的行動」「計画立案・実行・評価・改善」「人生設計・選択」する力と設定し、これらの力を本校で行う全ての授業、活動によって育成していきます。また、認知的な基盤として「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を教科の授業によって養っていきます。さらに本校の「売り」として考えているのが総合的な学習の時間を軸とした教科横断的学習です。総合的な学習の時間については昨年度に引き続き、体験学習を通して「しあわせとは何か」をメインに1年生で「たのしい」2年生で「うつくしい」3年生で「いきる」とは何かについて考える学習を行います。本年度はこの総合的な学習の時間と他の教科、道徳、学活とをつなげ、1つの学習に対して他の授業で育成した知識や思考力、態度を加えていくという「分厚い」学習を展開していこうと考えています。これまでの説明だけでは「よくわからん」と思われる方も多いかもしれませんが、「百聞は一見にしかず」これから本校の実践を通してご理解いただけたらと思っています。

次に「凡事徹底」についてです。これはご承知の通り「当たり前なことを徹底して継続する」ということです。具体的には「大きな声で挨拶をする」「靴をそろえる」「整理整頓する」といったことを毎日毎日、徹底して行うということです。このことによって心は整います。心が整えば、スポンジが水を吸うように物事を吸収することができます。そして、意欲や向上心が高まります。つまり、学んだことが生徒の中に「すーっ」と入って行くための心の受け皿づくりを行いたいのです。このような考えから「凡事徹底」を学びの基盤と考え、本校の重点としました。

加えて、現在、世界が直面している危機を乗り越えるために当事者意識を持ち、1人ひとりが心を落ち着かせて「何を、どうしたらよいか」を考え、行動することが求められています。このことを考えると本校が生徒に育成しようとする力は、遠い未来だけではなく、すぐ近くの未来に必要な力ではないかと考え、「てつがく的思考」の育成と「凡事徹底」を行うことに強い意欲と使命感を感じています。

保護者・地域の皆様には、以上の本校教育をご理解いただき、一中生徒の未来のためにご協力いただきますようお願いいたします。

生徒・保護者の皆さんへメッセージ

国、県の緊急事態宣言の延長を受け、飯塚市でも5月31日までの臨時休校の延長となりました。非常に残念なことです。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、命を守るためには必要なことだと考えています。そこで、これからの休校の中で生徒の皆さんに「考えてほしいこと」「してほしいこと」を、保護者の皆さんへ「お願いしたいこと」をお伝えします。

【生徒の皆さんへ】

3月、4月と2か月の休校からさらに3週間伸びた今、さすがに休みが増えたと浮かれている人はいないと思います。逆に「どうなるんだろう」と不安に思っている人が増えていると思います。このような時こそ冷静さが大切です。「これがないから」「こんな事ができないから」と言った「できない理由づくり」は必要ありません。今自分がある現実の中で「何ができるのか」を考えることがとても大切です。将来への力となります。皆さんにしてほしいことは、感染防止に必要なこと以外に以下のことです。

◎学習

まずは、学校から出した課題にしっかりと取り組みます。教科書、プリントを使って予習を行ってください。学習の手助けとして示した動画コンテンツも活用してください。再開後には、課題として出した範囲は予習が行われているものとして授業を進めていきます。わからない所は印をつけ、分散登校で先生に質問してください。

○生活のリズムを整える

学校が行われている時のリズムで過ごすことです。朝早く起き、昼間は学習、運動、余暇、食事を決まった時間にとり、早めに寝るといごく基本的なことです。「凡事徹底」を行い、ゲーム、スマホの誘惑に負けないでください。

○心身の健康の保持・増進

ストレスがたまりやすい状況です。今こそ自分なりの「ストレス解消法」を見つけ、ストレスマネジメントを身につけましょう。そして、運動。ルールを守っての屋内外での運動を積極的に行いましょう。

◎転んでもただでは起きない

外にあまり出られない、学校に行けないとマイナス思考になってはいけません。やるべきことをやっても、まだ時間はたくさんあります。この時間を使って、今ある環境の中で「今だからこそできること」にチャレンジしてください。例えば

- ・心を豊かにしよう・・・音楽を聴く、読書量を増やす、絵画を観る（ネットで）
- ・体力をつけよう・・・1人で走るのOK、家で行えるハードワークはたくさんあります
- ・新たな趣味をみつけよう・・・楽器、将棋、囲碁、落語、英会話などたくさんあります。
- ・部活の理論、基礎技術を身につけよう 等々

人任せではいけません。「最善を尽くし、自ら伸びよう」を実践するのです!

【保護者の皆さんへ】

保護者の皆さんにとって1番の不安は学習面についてだと思います。学校としては、予習のための学習課題提供、補完ツールとして動画コンテンツの指定を行っていますし、他にできる支援は何かと今も知恵を絞っています。ご家庭でもお子様の学習状況の把握と指導をお願いいたします。また、生活習慣、心身の健康についても心配です。ご家庭と力を合わせてこの危機を乗り越えたいと願っています。ご理解と御協力をよろしくお願いいたします。